

第3次大分市文化・芸術振興計画 第3回策定委員会概要

項 目	内 容
開催日時	令和6年11月14日（火）14：00～16：00
会 場	別館6階 大会議室
出席者	根之木委員長、三浦副委員長、伊藤委員、尾野委員、塩川委員、高木委員、高橋委員、泊委員、野村委員、村上委員、弓場委員、永田企画部長、高田教育部長
次 第	1 開 会 2 議 事 (1) 計画の基本理念について (2) 計画の素案について (3) 計画の重点プロジェクト、評価指標について (4) 計画の推進・検証体制について 3 その他 4 閉会

【概 要】

議事（1）計画の基本理念について

■事務局より説明

第2回策定委員会（8月27日実施）でいただいたご意見を元に委員長からご提案いただいた基本理念（案）について事務局から説明。

（資料抜粋）第3次計画の基本理念（案）

基本理念 豊かになごう ところ・ひと・まち
～文化・芸術がいきるまち OITA～

市民、地域、企業、行政等が一体となって「文化・芸術で豊かにつながる」という共通の課題をともに考え、“ところ”と“ところ”“ひと”と“ひと”がつながること、文化・芸術がまちで生まれ、豊かに育つ文化・芸術がいきるまち OITAの実現を目指します。

■質疑応答

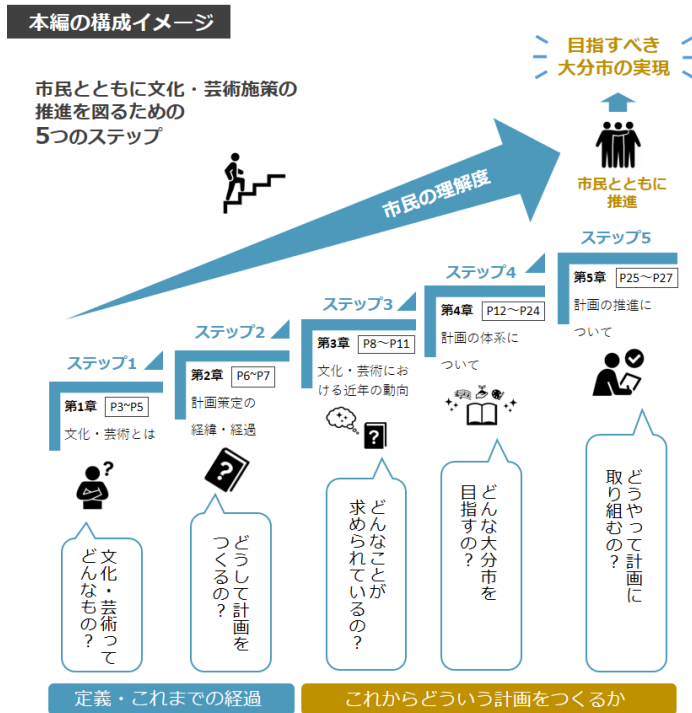
委員	委員長のおかげで素晴らしい文言が出来たように思っています。
委員	出来る限りシンプルな方が良いと前回指摘したが、今回の基本理念（案）は良いと思います。

議事（2） 計画の素案について

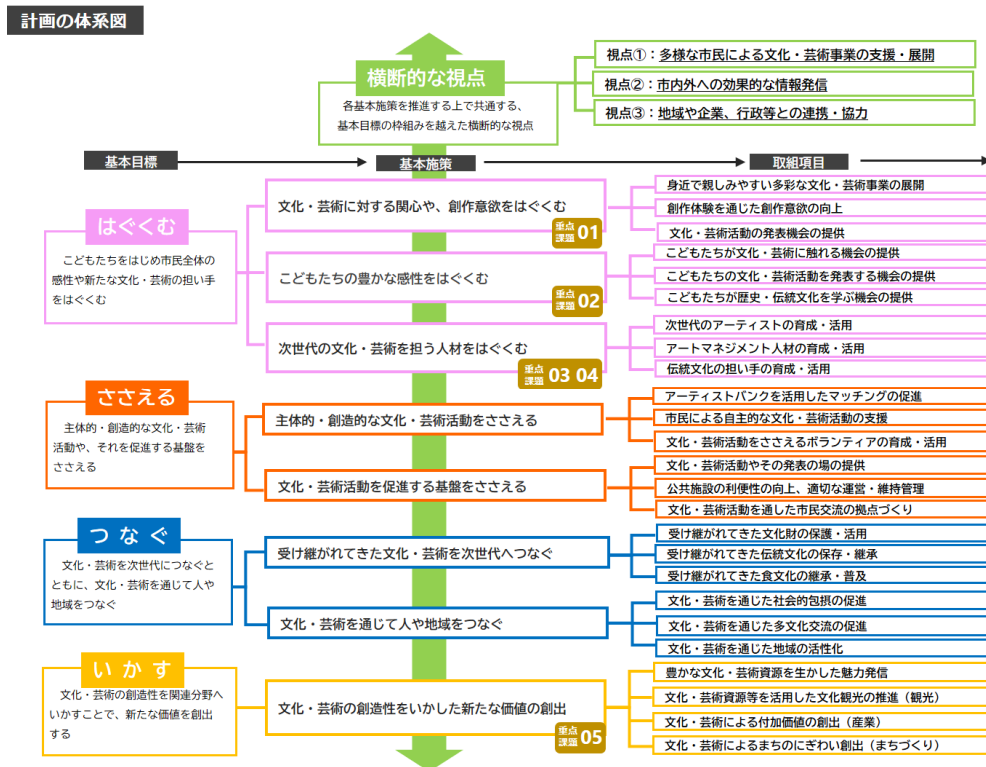
■事務局より説明

事務局から、本計画の素案について、各章ごとに要点を説明。

（資料抜粋）第3次計画の構成イメージ（案）



（資料抜粋）第3次計画の体系図（案）



■ 質疑応答

各委員より	(計画の体系等のイラストの表現方法についてご指摘いただく)
委員	体系図(案)にある「横断的な視点」という表現は、行政的な印象があり、市民にとってわかりにくいと思う。
委員	「共通する3つの視点」に変更するのはいかがだろうか。
事務局	市民にわかりやすくという観点から、体系図(案)の「横断的な視点」については、「共通する3つの視点」に変更いたします。

議事(3) 計画の重点プロジェクト、評価指標について

■ 事務局より説明

事務局から、各重点プロジェクトの要点を説明。

(資料抜粋) 第3次計画の重点プロジェクト、評価指標(案)

2.重点プロジェクトおよび評価指標の設定フローチャート



委員	<p>取組項目「受け継がれてきた食文化の継承・普及」にも挙げているように、市民が関心を持ちやすい食文化も、文化・芸術イベントを実施する際は、活用してほしい。</p>
委員長	<p>重点プロジェクトを推進にあたり、イベント等開催する際は、食文化の要素も考慮するようお願いします。</p>
委員	<p>重点プロジェクトに新規性が感じられず、もう少し前向きな姿勢を見せられないだろうか。</p>
委員	<p>新規事業も大事だが、文化・芸術とは時間がかかることであるということをご理解いただきたい。</p> <p>手広く重点プロジェクトを進めていくというよりかは、ひとつひとつのプロジェクトを大切にすることで、歴史が紡がれていき、自然発生的に新しい取組みが生まれてくるといった構想を文化・芸術に持っていただきたい。</p>
委員長	<p>事業としては、既存のものもあるが、例えばアーティストバンク推進事業では、アートマネジメント人材の育成などの新たな取組みを進める中で、事業全体の底上げにつなげていただきたい。</p>
委員	<p>既存事業の中で、それぞれ新たな取組みをしていくと思うが、計画の策定の際には、新たな取り組み内容についても市民に向けてアピールしていただきたい。</p>
事務局	<p>重点プロジェクトを庁内会議で検討する中で、継続するのは、新たな取組みを取り入れて発展させていきたいと考えております。また、新規の重点プロジェクトとしては、早期改善項目としても挙げられている課題の「次世代を担うこどもたちへ向けた文化・芸術に関する取組み」について、アーティストバンク推進事業等を絡めながら、庁内各課との連携を通じて増やしていきたいと考えております。</p>
委員	<p>重点プロジェクト1「次世代を担うこどもたちへの文化・芸術に関連する取組の推進」は、教育委員会と連携は取れているのか。</p>

事務局	文化・芸術を担当している文化振興課が中心となって、教育委員会を含め、全庁的に連携を取りながら、重点プロジェクト1の推進を図りたいと考えている。
委員	重点プロジェクト1については、教育委員会もそうだが、学校を通していただくと取り組みやすい事例もある。アーティストバンク等も絡めて、学校とも連携を進めていただきたい。
委員	次世代を担うこどもたちの育成も非常に重要だと思うが、次世代のアーティストやアートマネジメント人材等の人材育成も重要度が高いと考えている。そうした人材が、こどもたちに向けたイベントの企画・運営ができるようになると、より状況が好転するのではないかと考える。
委員	さまざまな文化・芸術が体験できるような回遊性のある企画があると次世代を担うこどもたちの育成につながると思った。
委員	アートマネジメント人材の育成も、アートマネジメント人材による企画の実践の場がないと始まらないので、大分市が実践の場を提供し、アートマネジメント人材が育ちやすい環境づくりが進められるとよいと感じた。

議事（４） 計画の推進・検証体制について

■事務局より説明

事務局から、計画の進捗管理の方法等を説明。

その他

■事務局から連絡事項

- （１）第３次大分市文化・芸術振興計画（素案）意見シートについて
- （２）第４回策定委員会の開催について

閉 会